

福祉教育 常任委員会

審査についての報告 議案第55号

員会審査結果を報告します。

今回の条例改正は国の上位法の改正によるもので、市にとってもメリットがあるとの説明を受け、質疑を行いました。

この条例で市が単独で取り組んでいる内容があるのか、市にとつてのメリットとは具体的にどのような部分なのかという質疑に対し、市が単独で取り組んでいることは無い。家庭的保育とは5人以下の幼児を預かっている保育所で、認可を取ってもらうことから、市の監督、安定した保育が提供できるメリットがあると答弁。上位法の改正によるものだけでなく、条文、条項で不具合な表現を市全般の条例についても整理したのかとの質疑に対し、議案第55号にかかる条例改正で何力所か不合理な部分についてのみ直しましたとの答弁。改正文中における字句の間違いを指摘し訂正された議案書により質疑を行いました。

湖南市家庭の保育事業等の設備及び運営に關する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定についての委

全員賛成で
可決

事業評価について

石部小学校グラウンド芝生化事業

石部小学校近隣民家へのグラウンドの砂埃対策として、グラウンドの芝生化が計画されました。平成29年6月学校関係者や地域住民の協力で見事に芝生化が完成されました。子どもたちが休み時間にグラウンドで遊んだり、外に出ることが多くなったと聞きました。事業の継続は単に芝生の管理業務だけに留まらず地域住民と学校との協働をさらに拡充されることに期待するものです。現在、「石部小学校校庭の芝生を育てる会」が石部小学校運営協議会、石部学区まちづくり協議会、石部小学校PTA、スポーツ少年団で組織され、年間60万円の委託契約となっています。各団体の構成員が当番制で芝の維持管理に従事していただいているが、学校施設の維持管理を地元団体のボランティアにそのすべてを依存することには検討の余地があると思います。市も今後の課題として、委託内容を見直し、ボランティアとして継続可能な内容を検討するとともに、市の責任で維持管理体制を検討すべきではないでしょうか。

安心応援ハウス事業

高齢者の心身の健康を維持し、寝たきりや閉じこもりを予防する。高齢者が地域で安心して暮らせることを目指しています。市内の各区では、これまで、事業の目的、内容の捉え方がまちまちであり、今年度から開催回数に応じた補助金体制が採られたことから、各区では混乱があります。事業の目的、内容について、今一度事業の趣旨を理解してもらえるようにすべきだと思う。実施については広域でなく狭域、できれば各区において数力所の拠点設置が求められます。新設の事業に「100歳体操」を含めるとのことですが、すでに実施されているサロンとの公平性にかけることから慎重な対応が求められ弾力的に運用すべきではないでしょうか。



望月 卓 公立甲賀病院組合議会定例会

■議案第6号

地方独立行政法人公立甲賀病院中期目標を定めることについて

・平成31年4月1日地方独立行政法人化に伴い定める
・期間は4年

全員賛成で可決

■議案第7号

滋賀県市町村職員退職手当組合からの脱退について

・地方独立行政法人化に伴い脱退し、独自で職員退職手当を行う。

・脱退により、33億6千万円の還付がある。

・(株)エムテック(専門業者)試算によると独自では、35億円必要

・不足する1億3800万円は、内部留保金より補填する。

全員賛成で可決

■議案第8号

平成29年度公立甲賀病院組合一般会計歳入歳

出決算の認定について

歳入
2406万9068円

歳出

2370万1130円

翌年繰越

36万7938円

全員賛成で可決

■議案第9号

平成29年度公立甲賀病院事業会計決算の認定について

病院事業収益は、108億5185万6713円。入院患者数は、増加、外来患者数は、若干減少しましたが、診療単価増により前年度比より1.1%増。

病院事業費では、前年度比0.4%の増加。当年度純損失は1億7916万4684円となります。

全員賛成で可決

